

# Mizuho Daily Market Report

2026/2/27

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	156.06	156.13	▲0.24	+1.12
EUR	1.1817	1.1797	▲0.0013	+0.0024
AUD	0.7124	0.7105	▲0.0018	+0.0049
SGD	1.2628	1.2640	+0.0003	▲0.0043
CNY	6.8387	6.8475	▲0.0137	▲0.0574
MYR	3.8863	3.8890	▲0.0025	▲0.0200
THB	31.05	31.04	▲0.05	▲0.14
IDR	16761	16755	▲30	▲125
PHP	57.62	57.63	+0.11	▲0.37
INR	90.88	90.92	▲0.04	+0.24
VND	26087	26073	▲35	+108

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.004%	▲4.8 bp	▲6.3 bp
日本(10年)	2.158%	+2.0 bp	+0.8 bp
ユーロ圏(10年)	2.691%	▲1.6 bp	▲5.2 bp
オーストラリア(5年)	4.357%	▲2.2 bp	▲8.4 bp
シンガポール(5年)	1.563%	▲1.4 bp	+1.3 bp
中国(5年)	1.571%	+1.6 bp	+2.2 bp
マレーシア(5年)	3.327%	▲0.2 bp	+3.0 bp
タイ(5年)	1.130%	▲4.7 bp	▲18.7 bp
インドネシア(5年)	5.763%	▲0.7 bp	▲1.2 bp
フィリピン(5年)	5.527%	+0.0 bp	▲2.8 bp
インド(5年)	6.310%	▲7.7 bp	▲9.3 bp
ベトナム(5年)	3.754%	+0.8 bp	+0.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	49,499.20	+0.0%	+0.2%
N225(日本)	58,753.39	+0.3%	+2.2%
STOXX50(ユーロ圏)	6,161.56	▲0.2%	+1.7%
ASX(オーストラリア)	5,820.14	+0.4%	+1.9%
FTSTI(シンガポール)	4,964.38	▲0.9%	▲0.7%
SSEC(中国)	4,146.63	▲0.0%	+1.6%
SENSEX(インド)	82,248.61	▲0.0%	▲0.3%
JKSE(インドネシア)	8,235.26	▲1.0%	▲0.5%
KLSE(マレーシア)	1,740.94	▲0.4%	▲0.6%
PSE(フィリピン)	6,625.46	+0.1%	+3.4%
SETI(タイ)	1,533.64	+1.2%	+2.7%
VNINDEX(ベトナム)	1,879.64	+1.0%	+3.0%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	310.03	▲0.5%	+0.3%
金	5,184.97	+0.4%	+3.8%
原油(WTI)	65.21	▲0.3%	+1.1%
銅	13,245.98	+0.0%	+4.2%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	153.40	—	156.30
EUR/USD	1.1670	—	1.2050
AUD/USD	0.6785	—	0.7280
USD/SGD	1.2560	—	1.2830
USD/CNY	6.8260	—	7.0190
USD/MYR	3.8700	—	4.0030
USD/THB	30.50	—	32.10
USD/IDR	16550	—	17000
USD/PHP	56.10	—	59.90
USD/INR	89.70	—	92.50
USD/VND	25,900	—	26,300

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は156円台前半でオープン。前日NY時間に報道された植田日銀総裁のインタビュー記事を受けて日銀が利上げ姿勢を崩していないことが意識される中、ドル円は前日の上げ幅を縮小する展開となり、155円台後半へ。その後は勢い続かず、156円を挟んで売り買いが交錯。結局156円台前半レベルで海外時間に渡った。アジア通貨はドル安地合いを背景に総じて堅調。

海外時間のドル円は156円ちょうど付近でNYオープン。朝方は米新規失業保険が予想範囲内の結果となり、ドル円の反応は限定的となるが、円売りが優勢となり156円台前半まで上昇する。その後株式市場が下落して寄り付くと円が買い戻され155円台後半まで反落する。午後に入り156円台半ばまで戻す局面もあったものの、AIに関する懸念からハイテク株を中心に株式市場が軟調に推移し、米金利も低下する展開にドル円は上値を押さえられ、156円台前半でクローズした。

## 【金利】

昨日の米10年債利回りは低下。先週の新規失業保険申請件数が市場予想をやや下回ったことを受け、米国国債は買いが優勢。加えて株式市場が軟調に推移したことも相場を後押しした。結局米10年債利回りは前日比▲4.8bpの4.004%で引けた。

## 【予想】

本日のドル円は方向感のない展開を予想。昨日は先週の新規失業保険申請件数が市場予想をやや下回る形となったが、ドル円の反応は限定的だった。労働市場が堅調であることが確認されているなか、マーケットはインフレに焦点があつていると考えられる。その中、本日は米1月PPIの発表が予定されており、内容を確認したいマーケット参加者も多く、様子見ムードとなると予想する。

## 【本日の予定】

(日本) 1月 住宅着工件数 / 住宅着工戸数  
(日本) 1月 小売売上高 / 百貨店・スーパー売上高  
(日本) 1月 東京CPI  
(日本) 1月 鉱工業生産(速)  
(日本) 国債入札(2Y)  
(アジア) 1月 タイ 国際収支  
(アジア) 1月 フィリピン 貿易収支  
(アジア) 1月 豪 民間部門信用  
(アジア) 2月 NZ ANZ消費者信頼感指数  
(アジア) 4Q インド GDP / GVA  
(アジア) 休場 台湾  
(欧州) 1月 仏 PPI  
(欧州) 1月 仏 消費者支出  
(欧州) 1月 独 小売売上高  
(欧州) 2月 仏 CPI(速)  
(欧州) 2月 独 CPI(速)  
(欧州) 2月 独 失業者数 / 失業保険申請率  
(欧州) 4Q 仏 GDP(確)  
(欧州) 4Q 仏 雇用者数合計 / 民間部門雇用者数(確)  
(米国) 1月 PPI  
(米国) 2月 MNIシカゴPMI  
(米国) 2月 カンザシティ連銀サービス業活動